

神戸市立神戸アイセンター病院が開院します

「目の疾患にお困りのことがあれば、アイセンターへ！」

1. コンセプト

神戸市立医療センター中央市民病院眼科は、より充実した眼科診療と眼科領域の臨床研究を行うことができる体制を整備するために、これまで診療と臨床研究で連携してきた神戸市の外郭団体が運営する先端医療センター病院眼科と統合し、平成 29 年 12 月 1 日（予定）より神戸アイセンター病院に移行します。

また、地域医療機関との連携及び協力体制を推進し、積極的な連携を図り、特に隣接する中央市民病院とは、医療機能面における役割分担のもと緊密な連携を図ります。

さらに iPS 細胞を用いた臨床研究をはじめ、中央市民病院と連携のうえ、眼疾患に関する臨床研究及び治験推進の臨床基盤としての役割を果たしていくとともに、アイセンターに入居する理化学研究所、（公社）ネクストビジョン（ロービジョンケア）と緊密に連携を行うことにより、重篤な眼疾患から社会生活へ復帰を支援するワンストップセンターとしての役割を果たします。



外観イメージ（ポートライナーより）

2. 施設概要

- (1) 所在地 神戸市中央区港島南町二丁目 1 番地の 8
- (2) 診療科目 眼科
- (3) 病床数 30 床
- (4) 施設 敷地面積約 2,000m² 延床面積約 8,800m²
建物構造 鉄骨造地上 7 階建
- (5) 開院予定 平成 29 年 12 月 1 日（予定）
※建物竣工は平成 29 年 10 月予定

3. 神戸アイセンター病院の役割

- ・中央市民病院と先端医療センター病院の眼科機能の集約・拡充
- ・眼疾患に関し、市民病院として神戸市域において標準医療から最先端の高度眼科医療まで地域医療を高い水準で担う基幹病院
- ・眼疾患に係る臨床開発（治験・臨床研究）推進の臨床基盤



三宮でポートライナーに乗り継ぎ、「医療センター」駅で下車、徒歩 2 分。
中央市民病院研修棟と先端医療センター病院の間に建設中です。

※ 先端医療センター病院は、平成 29 年後半に中央市民病院に統合予定。

※ **眼科の救急は引き続き、中央市民病院で対応していきます**

4. イメージパース・工事写真



2階 ロービジョンケアイメージ



外観イメージパース（東方向より）



歩行者用連絡デッキより撮影（3月28日現在）